李喜明(リー・シーミン)
(中華民国国軍 第26代参謀総長)

経歴

中華民国海軍アカデミー1977
米国海軍大学 1998

海軍長官 2015 - 2016
国防副大臣 2016 - 2017
参謀本部長 2017 - 2019
客員研究員 Project 2049 Institute
2019/11 - 2020/2

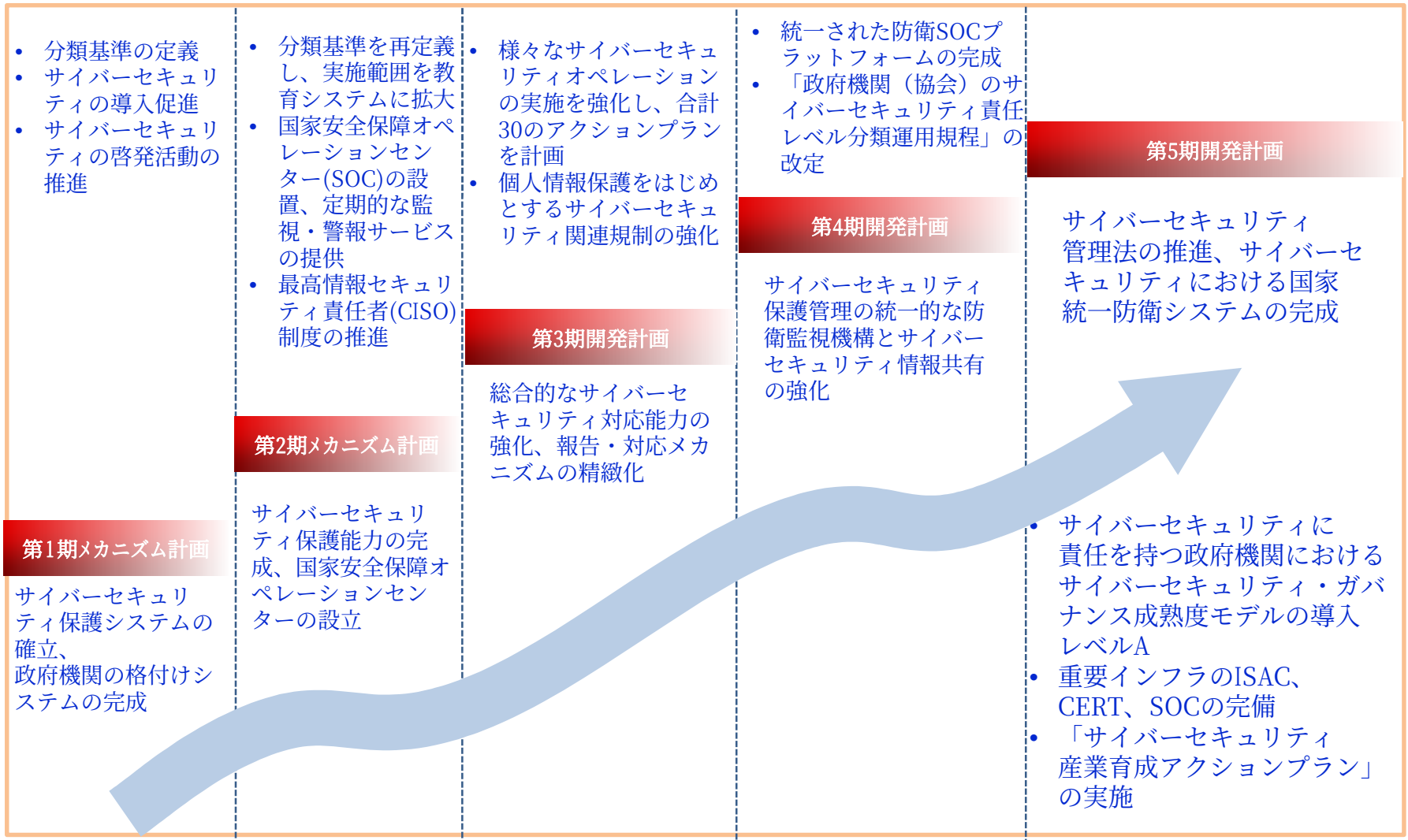
シニアフェロー、US Project 2049 Institute
戦略アドバイザー、国防安全研究院

敵の能力と意図を知る

攻撃者の能力と意図を見抜く
台湾のサイバー脅威や
サイバー化した犯罪への戦略的対応

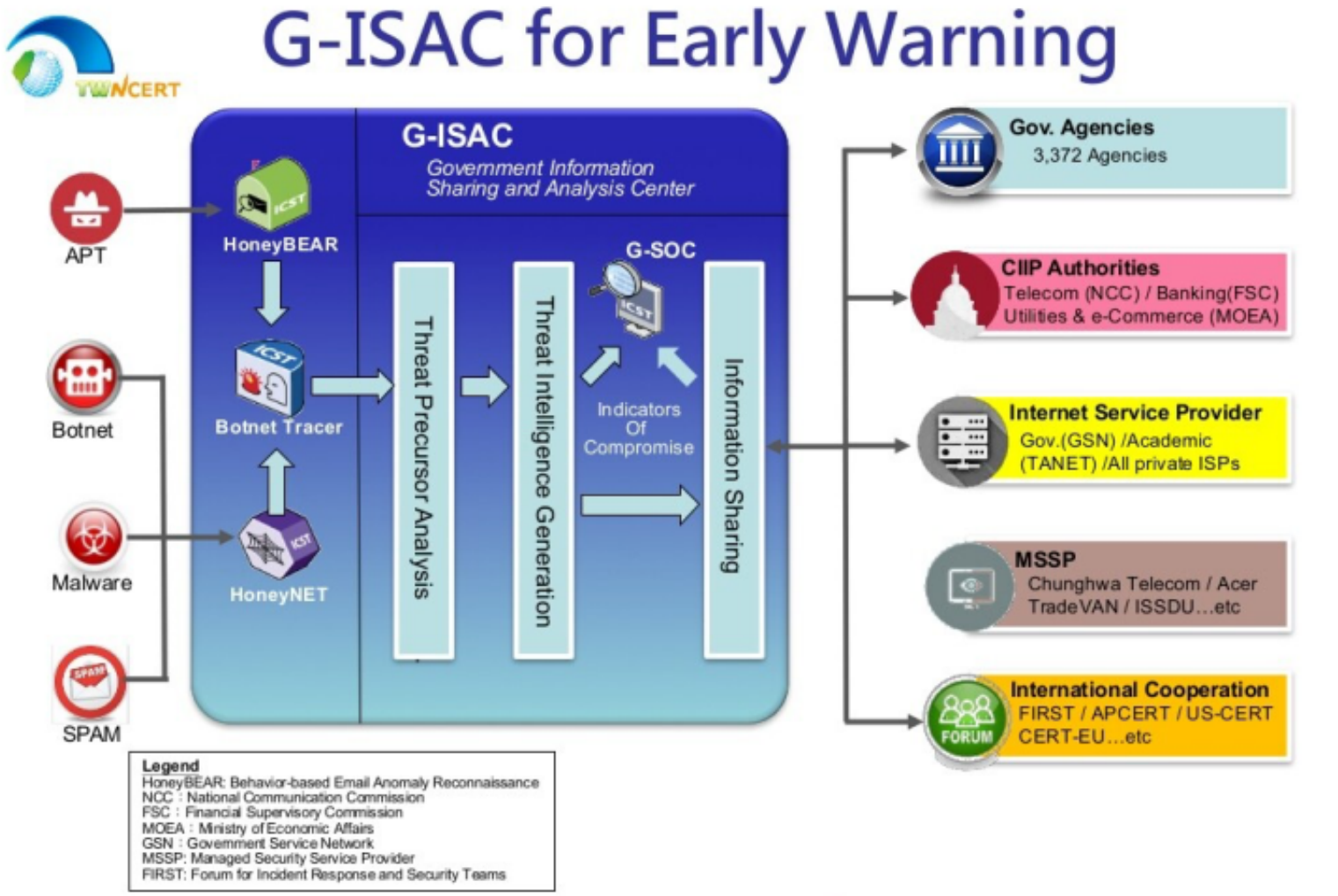
李喜明(リー・シーミン)
(中華民国国軍 第26代参謀総長)

台湾の国家サイバーセキュリティプログラム



出典NCIST、行政院、中華民国（台湾）より

G-ISAC 政府情報共有･分析センター
2009年11月に正式発足



第5期国家サイバーセキュリティプログラム

日本ディフェンスサイバー

ビジョン

安全で信頼できるデジタル国家としての台湾の構築

目標

サイバーセキュリティにおける国家統一防衛システムの構築
サイバーセキュリティの全体的な保護メカニズムの向上
サイバーセキュリティにおける自営産業の育成強化

プロモーション戦略	サイバーセキュリティ・インフラの完成	サイバーセキュリティにおける国家統一防衛システムの構築	サイバーセキュリティの自己啓発のエネルギーを高める	サイバーセキュリティ分野における優秀な人材の育成
戦術的アプローチ	1. 国家のサイバーセキュリティに関連する規制や基準の策定 2. 基本的なコミュニケーションの回復力と安全性の向上 3. 政府のサイバーセキュリティガバナンスモデルの確立	4. 重要インフラのサイバーセキュリティ保護の強化 5. 地域を越えた統一的なサイバーセキュリティ防衛体制の確立 6. サイバー犯罪の防止・抑制に向けたエネルギーの充電	7. 新興のサイバーセキュリティ産業の発展 8. サイバーセキュリティ産業のアップグレード推進 9. 産業界や学校の研究エネルギーを活用して、革新的なサイバーセキュリティ技術を開発	10. サイバーセキュリティ人材の供給力の向上 11. 政府のサイバーセキュリティ担当者の専門的能力の向上

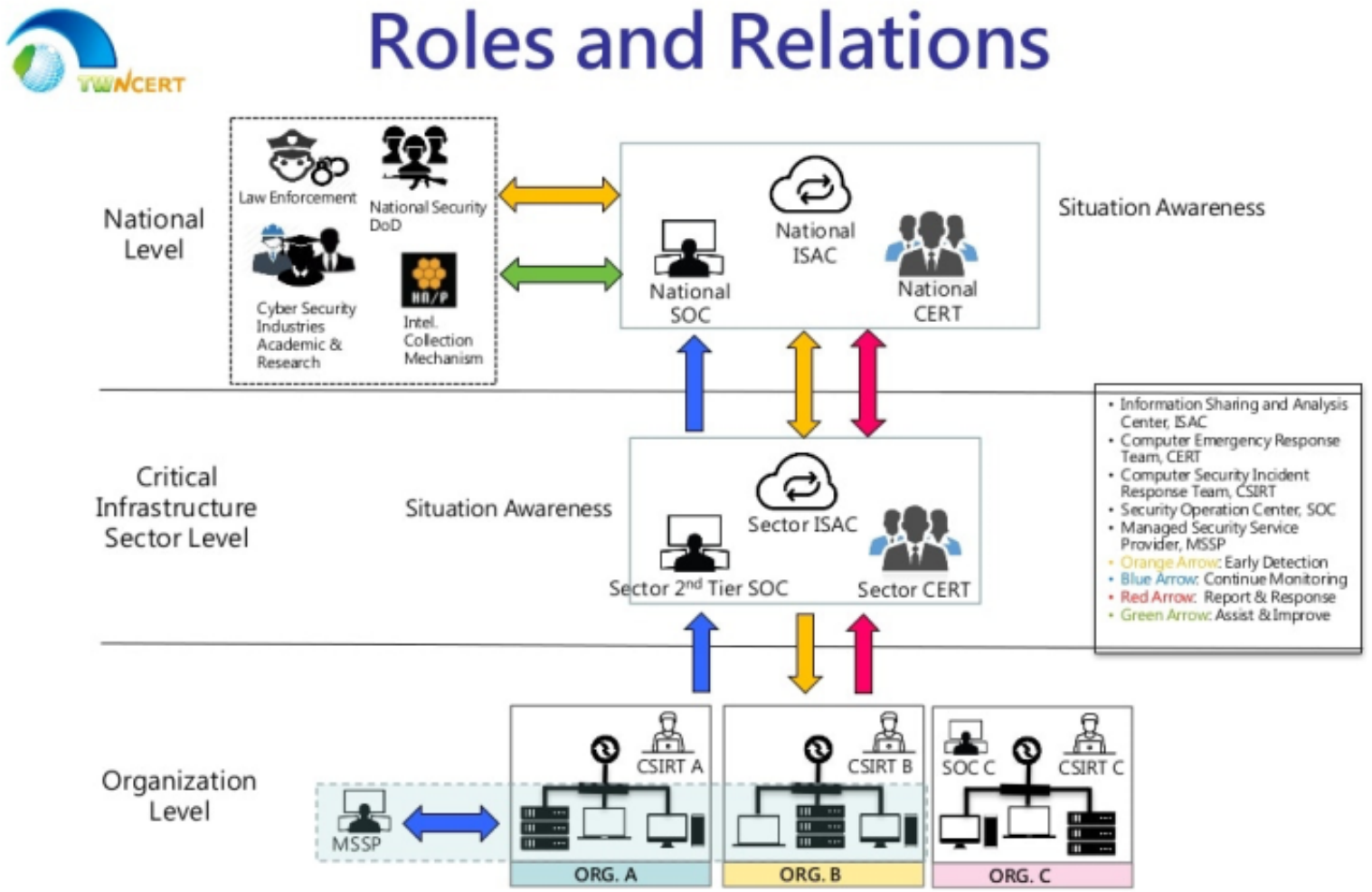
機密 信頼 防衛

2017年にN-ISACを推進する前の台湾の状況

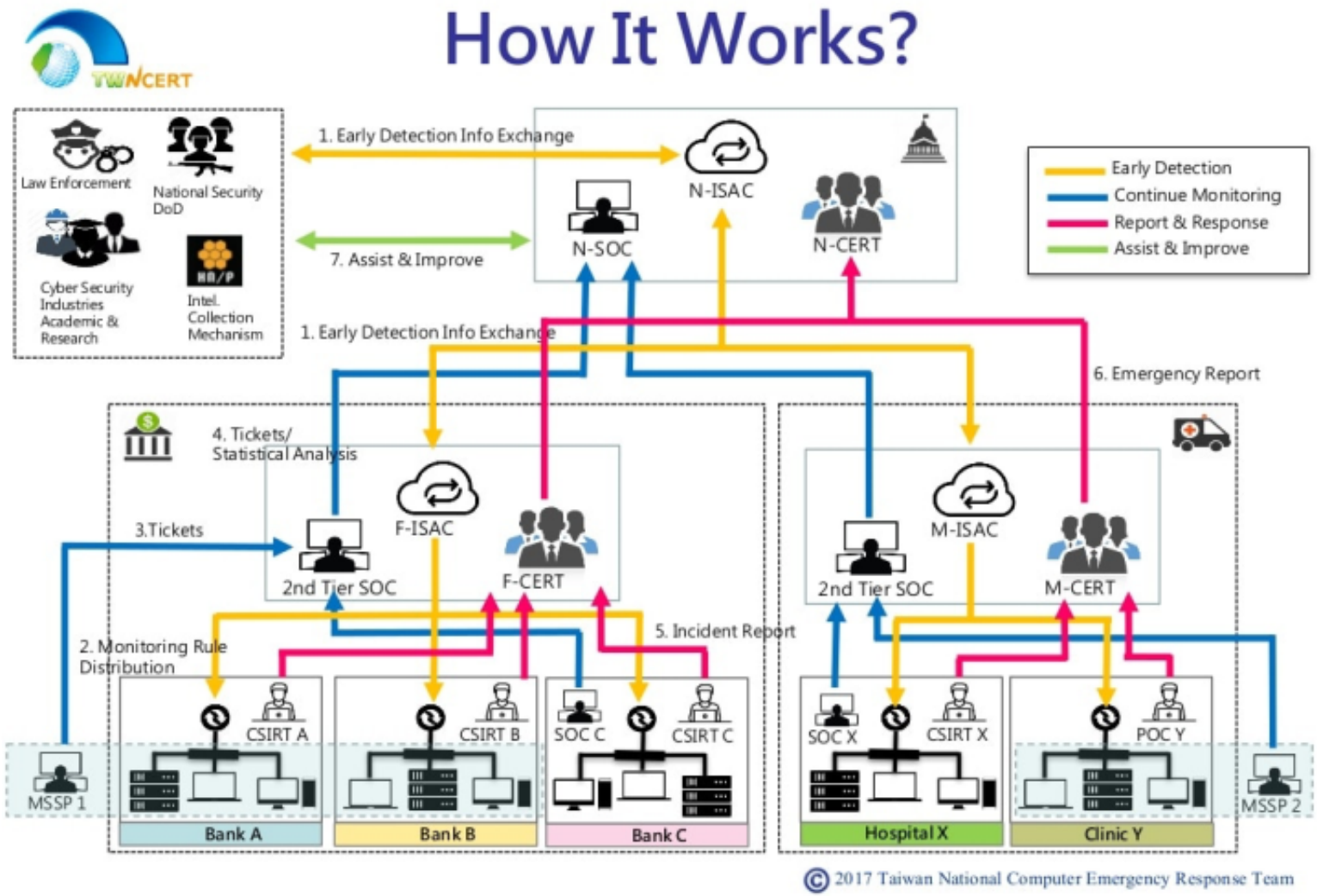
状況のレビュー

- 官民パートナーシップは、公共部門に比重が置かれていた。
- 4つの情報分析センターISAC (G-ISAC、NCC-ISAC、F-ISAC、A-ISAC) が設立されていて、すべてのISACが円滑に運営され連携しているが、カバーしている分野は限られていた。

2017年の3層構造のサイバーセキュリティ連合防衛アーキテクチャの企画構想



2017年のサイバーセキュリティ
連合防衛アーキテクチャ　運用機構の企画構想



第6期国家サイバーセキュリティプログラム

日本 ディフェンス サイバー

ビジョン	安全で強靭なスマート国家としての台湾の構築			
目的	• アジア太平洋地域におけるサイバーセキュリティ研究・訓練のハブとなる • 積極的に防御するインフラネットワークの構築 • サイバーセキュリティの環境安全性を実現するための官民連携の確立			
プロモーション戦略	世界のハイレベルな人材を集め、自立した研究・イノベーションの力を養う	官民連携によるガバナンスの推進、国土インフラの強靭性の向上	スマートで未来志向のテクノロジーを活用し、潜在的な脅威をプロアクティブに防御	知的で安全な社会を完成させ、政府以外の組織の保護エネルギーを高める
戦術的アプローチ	1. 高等教育におけるサイバーセキュリティ教育者および教材の枠の拡大 2. ハイレベルなサイバーセキュリティにリソースをシフト 3. 実用的で地域を超えたサイバーセキュリティのトップ人材の育成	1. 各分野における官民連携ガバナンスの運用メカニズムの確立 2. 重要インフラ要員のサイバーセキュリティ意識と構築能力の強化 3. 官民の連携を深め、平時からの情報共有と対応訓練を行う	1. 政府の情報一元化・共有化（サイバーセキュリティ）の推進の継続 2. 国際的な関与の拡大、国際的な情報共有の深化 3. 国境での攻撃を阻止するための早期警報の配備 4. 技術革新の促進、新たなサイバー犯罪の防止	1. デジタルトランスフォーメーションに直面するサイバーセキュリティ保護のエネルギーを強化するための企業への助言 2. サプライチェーン・セキュリティマネジメントの強化 3. IoTセキュリティの構築

機密 信頼 防衛

Thank You
For Your Attention

ご静聴ありがとうございました